



(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月4日 (15:00 ~ 16:00)
------------------	-----	----------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	14名
-------------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	19 人	3 人	0 人	14 人

前回の改善計画
・初期の段階から面談等に積極的に参加する機会を作る。 ・本人や家族の要望を直に聞き取り、情報を共有し初期支援に繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果
・コロナが5類へ移行後から、看・介護職員も面談等に参加する事ができた。 ・看・介護職員が直接、本人や家族から要望を聞くことによって、思いや情報を共有して初期支援ができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	16	3		14 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	17	2		14 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5	17	2		14 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	18	2		14 人

できている点
・初めて面談やサービス担当者会議に参加して家族のサービスの要望などが聞けた。 ・本人・家族へ「できる事、出来ない事」を看護の立場で説明できた。 ・新規利用者の情報はケアカルテの伝言板等で把握できている。 ・サービスの開始時は、孤独感を感じさせないように声掛けなど配慮した。 ・本人だけではなく家族への声掛け、思いを聞くなど行った。 ・笑顔で接するよう心掛け、実践した。

できていない点
・シフトによっては、新規利用者との関わりがあまりできなかった。 ・開始の情報と利用者の行動が相違し、戸惑った事があった。 ・業務優先にしてしまい利用者への言葉がけが疎かになって利用者を孤立させてしまった。 ・担当者会議に参加したことがない。

次回までの具体的な改善計画
・面談人数、時間等にまだ制限が掛けられているが看・介護職員が会議等に参加し思いが聞けるように計画する。 ①実地調査②家屋調査③サービス担当者会議④介護更新認定調査の立ち合い等

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月4日 (15:00 ~ 16:00)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	14名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	7 人	2 人	0 人	14 人

前回の改善計画

・ケアプランの再確認、個々の「～したいこと」の目標を明確にし、全職員で情報を共有、目標達成に向け支援する。

前回の改善計画に対する取組み結果

・コロナが5類へ移行されても外出支援や行事等が提供できないこともあったが、職員は周知、共通意識は出来ている。
・身近な散歩やカードゲーム、カラオケ等の支援によって利用者の笑顔や「楽しい」との声が聴けた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	5	7	2		14 人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	5	7	2		14 人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	6	6	2		14 人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	8	2		14 人

できている点

・利用者との対話を大切にしている。会話の中から要望を聞き出し、活動を支援できた。
・職員間で多方面からの情報を共有して利用者の目標に向けた支援ができた。
・活動制限の中、利用者が興味、楽しんでくれる支援を考え支援した。

できていない点

・情報を共有していても十分な支援が出来ない時もあった。
・利用者が喜ぶ、家族参加型の行事が全くできていない。
・コロナクラスター発生で季節行事や外出支援ができなかった。

次回までの具体的な改善計画

・本人の「～したい」のことの把握に努め、共有だけではなく「～したい」ことへどのように支援するか明確にして実践する。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月4日 (15:00 ~ 16:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	14名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	18 人	3 人	0 人	14 人

前回の改善計画	・サービス全般においての特記事項を記録に残す意識を高め、実行する。(継続)
前回の改善計画に対する取組み結果	・職員は、IPATの操作に慣れて特記事項や支援経過に繋がるケアカルテの記録が残せるようになってきた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10 個以上把握できていますか?	2	5	17	0	14 人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8	14	2	0	14 人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	5	16	0	14 人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	17	2	0	14 人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	15	3	0	14 人

できている点	・小規模施設なので看護・介護職員の連携はとれている。 ・本人の変化等は声掛け、観察し、職員間で申し送り共有、偏った判断することなく意見を交わし合っている。 ・出来るだけ利用者のADL維持に繋がる支援を行っている。 ・体調面、メンタルの変化等を気付いた際には、介護支援専門員や家族と連携し早めの対応するよう心掛けている。
--------	--

できていない点	・食事や移動介助時に過剰な介助している職員がいる。 ・時々、連絡事項を「聞いていない」と忘れていた時がある。 ・業務優先で利用者サービスが提供できない、待たすことがあった。 ・記録忘れて情報の共有が遅れてしまった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・利用者優先のサービス提供ができる職場環境づくりを考える。(業務の見直し)
---------------	---------------------------------------

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日

令和6年1月4日 (15:00 ~ 16:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

14名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	16 人	3	3 人	14 人

前回の改善計画

- ・地域資源の把握、情報集に努める。
- ・地域包括支援センターと協働して、職員が利用者の暮らす地域へ出向いていけるよう努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・3年ぶりに地域清掃に参加し地域との関わりができた。
- ・地域包括支援センター安里と協働して、地域児童認知症キャラバンメイト養成講座の寸劇に参加した。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	16	4	2	14 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	16	2	2	14 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	16	5	1	14 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	4	3	16	14 人

できている点

- ・家庭でどう過ごしているのかは送迎時に家族に聞いている。
- ・医療デイとの併用によって本人は安心・安全な暮らしの継続が来ている。
- ・地域交番と協力して利用者の異変に対応して入院に繋げた。

できていない点

- ・地域自治会、民生委員との関りはできていない。

次回までの具体的な改善計画

- ・地域自治会(銘苅区)との関りの構築。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月4日 (15:00 ~ 16:00)
------------------	-----	----------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	14名
----------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	16 人	3	2	14 人

前回の改善計画

・地域包括支援センターと協働して、地域資源についての勉強会を実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果

・勉強会の実施はできなかったが、活動への協力体制はできた。
・利用者9名が医療デイとの併用によって在宅暮らしを延長できた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	5	16	3	0	14 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	17	2	0	14 人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	19	1	0	14 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	17	5	2	0	14 人

できている点

・R5.12月現在、8名/20名の方が医療デイと併用利用しており、家族が安心して仕事や生活ができている。
・ニーズに応じてサービスを組み合わせ、状況の変化に合わせてサービスを柔軟に変更させている。
・急な変更に対して職員間での共有は良好である。
・ケアカルテの特記事項への記録、連絡帳での共有ができている。

できていない点

・5類になってもまだ、地域との関わりは限られており少ない。
・職員、家族へは分かり易く情報を送らないと「勘違い」を生みかねない。

次回までの具体的な改善計画

・本人に地域資源を活用しての支援が可能かで検討する。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月4日 (15:00 ~ 16:00)
------------------	-----	----------------------------

6. 連携・協働	メンバー	14名
----------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0 人	7 人	4 人	3 人	14 人

前回の改善計画

・コロナ禍において、どのように連携とるかを考える、実行する。(継続)

前回の改善計画に対する取り組み結果

・コロナ5類移行後、入館規制は緩和されたが、地域との連携は不十分な体制で、行事は利用者、職員だけで行った。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	1	3	4	6	14 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	2	0	11	14 人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	0	3	0	11	14 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	0	14	14 人

できている点

・看・介護職員もサービス担当者会議や実態調査等必要なサービス機関との会議に参加できた。
・市包括支援センター訪問歯科、看護、診療、福祉貸与サービス事業所との連携をとれる。

できていない点

・感染予防対策が緩和されたがまだ、センター入館規制があり、一部の関わりしかできなかった。
・夜勤入りや明けで、会議やイベント等に参加できていない。
・感染予防対策で自由に地域住民が訪れることもない。

次回までの具体的な改善計画

・可能な地域交流を模索して地域連携・協働に取り組む。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月4日 (15:00 ~ 16:00)
7. 運営	メンバー	14名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	4 人	6 人	4 人	0 人	14 人

前回の改善計画	・年度初めには「運営方針」については職員会議の開催し共有する。 ・運営状況は、定例会において報告、説明する。 ・地域包括支援センターとの協働し、活動する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・運営方針、運営状況は定期的に職員へ報告を行っている。 ・事業所の安全感染管理、BCP・BCM・5S等のラウンドが実施した。 ・地域包括支援センターの認知症キャラバンメイト養成講座に寸劇で参加した。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	5	ㄥ7	2	0	14 人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	ㄥ9	5	0	14 人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	0	2	ㄥ12	14 人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	3	3	ㄥ8	14 人

できている点	・事業所のあり方について、職員は多くの意見、提案をしている。 ・家族からの電話相談がありその都度、丁寧に対応した。 ・利用者や家族からの相談は迅速に対応している。
--------	---

できていない点	・感染予防対策の規制があり、地域の取り組みが出来ていない。 ・活動に制限が掛かっているため、地域の方からの意見や苦情がなく、運営に反映されていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	・感染予防対策の規制緩和してきた。地域自治会、通り会の活動へ協力体制を作る。
---------------	--

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月4日 (15:00 ~ 16:00)
------------------	-----	----------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	14名
-----------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	18 人	1 人	0 人	14 人

前回の改善計画	・地域会議に参加できる体制づくり。 ・研修参加者による伝達研修の実施。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域会議は参加できなかった。 ・勤務内で1年を通して毎月のオンライン研修(eラーニング)に参加できた。 ・法人研修(ティラピス、マインドフルネス)参加後の報告書作成、介護支援専門員更新研修等へ参加できた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	17	1	0	14 人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	10	1	1	0	14 人
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	0	12	14 人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	18	2	0	14 人

できている点	・業務内でのオンライン研修に参加できた。 ・職員一人ひとりのレベルアップへ繋がる研修が受講できた。 ・職員に学ぶ意欲が出てきた。 ・入職後、すぐに研修に参加させてもらった。
--------	---

できていない点	・地域連絡会は案内がなく参加もできていない。 ・研修参加後の伝達研修は報告書提出及び資料配布のみだった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	・業務優先せずに年間キャリアパス研修計画に沿った派遣実施。
---------------	---

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和6年1月4日 (15:00 ~ 16:00)
-----	----------------------------

9. 人権・プライバシー

メンバー	14名
------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	17人	2人	0人	14 人

前回の改善計画	・「成年後見人制度」の勉強会への参加。
前回の改善計画に対する取組み結果	・「成年後見人制度」の勉強会是不参加。 介護支援専門員更新研修への受講や対象者がグループホームへ入居したために積極的な研修参加は見送った。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	4	19	1	0	14 人
②	虐待は行われていない	110	2	2	0	14 人
③	プライバシーが守られている	19	5	0	0	14 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	1	16	6	14 人
⑤	適正な個人情報の管理ができています	6	18	0	0	14 人

できている点	・必要以上の拘束は行っていない。 ・虐待は行わない、気付いたら注意する。 ・プライバシーの保護、個人情報の管理。 ・利用者の人権、個性を尊重したケアを行う。
--------	---

できていない点	・「成年後見人制度」について詳しくない。 ・「成年後見人制度」の勉強会に参加出来ていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・「成年後見人制度」の勉強会への参加。(継続)
---------------	-------------------------